

3学期始業式 式辞

平成30年1月9日（火）

皆さんおはようございます。

新年を迎え、気分も新たに今日から3学期が始まります。

2学期の終業式では、AI(人工知能)の研究や開発が加速され、未来、近い未来が変化するだろうという今、私たち人間はどう生きていったらいいのだろうか、という事で私の考えを少しお話ししました。「人間としての生き方についてじっくり考え続けること」「学校では仲間と一緒に、授業やいろいろな活動に取り組む事で、心の支え、心の強さをしっかり身につける事」「自分の目の前に起きていることに正面から向き合って考える事」等をお話ししました。そのようにして、人間としてよりよく生きていこう、という内容でした。

そこで大切なことの一つに、「人と人の関係性」があります。家族の中の一員として、友情・仲間・級友として、先生と生徒、社会の一員として・・・自分がその一員で、一緒にその中で生きていくためには、その場をよりよい場所にしなければなりません。

皆さん、改めて「チーム県宝の一員」「チーム県宝の当事者」であるという事をよく考えてみてください。みんなで一緒にチーム県宝の中で、切磋琢磨し、学び合い高め合って成長してくれることを期待しています。

冬休み中にお礼の電話をいただきました。逆瀬川バスターミナル付近の自治会館を掃除していたところ近くにいた男子高校生が手伝ってくれた、それは県宝生でした、という内容でした。自然に手を差し伸べることができるのはすばらしいことです。君たちの中にそういう生徒がいるということは本当に誇らしく思います。

さて、3年生の皆さんは、高校の最後の最後の締めくくりの時となりました。高校でのこれまでの生活をかみしめ、残りの数週間をしっかりと過ごしてください。受験を控えた人はラストスパートです。健康に注意して頑張ってください。

1年生2年生の諸君は、それぞれの課題や目標を持って3学期を迎えているはずですが、はじめにお話しした内容を踏まえて、課題の大きさ・難しさ等に負けることなく、しっかり向き合って取り組んで欲しいと思います。皆さんが持っている能力を最大限に発揮してください。

以上で3学期始業式の式辞とします。